

奈良県自治功労者表彰

奈良県自治功労者表彰式が、11月29日（月）、奈良ホテルにて開催されました。

長年の功績と功労が称えられ、真弓総代の浅山友造様が奈良県知事表彰を、上総代の福田雅治様が奈良県自治連合会会長表彰を受賞されました。

浅山様、福田様の今後益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



▲左から石井会長、福田様、浅山様



▲伝達の様子▲



ライフスポーツ財団から補助金交付

12月1日（水）、子どもの運動・あそびの機会を提供し、子どもたちの健全な心身の育成に寄与する取組への補助金として、公益財団法人ライフスポーツ財団から明日香村へ「令和3年度子ども活動支援補助金」50万円の交付がありました。

ライフスポーツ財団は、子どもと親子のスポーツ活動普及のため、地域のスポーツ団体等への助成活動を行っています。

本補助金は、新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツや外遊び等の身体を動かす機会が減少している子どもや親子に対し、運動・あそびの機会を提供し、子どもたちの健全な心身の育成に寄与する取組を行う市町村へ交付されるものです。

いただいた補助金は、明日香小学校の運動器具の購入費用に使わせていただきます。



▲目録を清水理事長から森川村長へ

「第70回人権週間」街頭啓発

毎年、12月4日から12月10日までは「人権週間」です。明日香村においても啓発活動の一環として、12月7日（火）7時20分から飛鳥駅前で行った街頭啓発を実施しました。

当日は、村長をはじめ人権擁護委員、役場職員が通行する方々に啓発物品を配布しながら人権の大切さを呼びかけました。



明日香村 旧高市地区の大字を対象に

地震を想定した防災訓練を行いました

～自分たちが住む地域は地域みんなで守り合う～

東日本大震災や熊本地震などの過去の震災では地震発生直後の住民同士の助け合いによって多くの命が救われており、災害時における自助・共助の重要性が高まっています。

明日香村でも、いつ大規模な震災が起こるか予想がつかない中、避けることのできない災害から家族や地域を守るためには、常日頃から家庭や地域において「災害に強い人・強いまちづくり」について考え、備えておくことが大切です。

当日の訓練スケジュール

① 8時55分

訓練開始の事前周知放送が
防災無線で入る。



▲災害対策本部

② 9時00分

地震発生！緊急地震速報が
防災無線で鳴る。
・各自の場所で身を守る行動をとる。
・各家庭の火の元をチェックする。



▲各大字の集合場所へ

③ 9時01分

地震が収まる。
各大字の集合場所へ避難開始。
・避難誘導員は集合場所への避難
誘導を実施。
・災害時支援者と要援護者は協力
して、集合場所へ避難を実施。



▲指定避難所へ

④ 9時20分

各大字の集合場所へ集合完了。
各大字単位で安否確認を実施。
・逃げ遅れている住民がないかを確認。



▲防災活動体験 (AED)

⑤ 9時30分

村が指定する避難場所等へ
避難開始。
・徒歩または車等で危険箇所などを
チェックしながら避難を実施。

⑥ 10時00分

各大字住民がそろい次第、避難訓練終了。

聖徳中学校にて、防災活動体験を実施。

11月28日(日)、旧高市地区の17ヶ大字を対象に、地震の発生を想定した防災訓練を実施しました。

訓練は明日香村に震度6強の大地震が発生した想定のもと行われ、対象地区住民656名と明日香村消防団が参加しました。

訓練開始と同時に防災行政無線から緊急地震速報(訓練版)が鳴り、大字役員による呼びかけや消防団による避難啓発に従い、避難訓練が行われました。幅広い年代の方々にご参加いただき、高齢の方や足が不自由な方も、地域住民の手を借りながら、本番さながらの訓練が行われました。

その後、聖徳中学校まで移動し、備蓄品や段ボールベッド、簡易トイレ等の組み立ての様子を見学するなど、避難所設営についての重要性や認識を新たにされていました。





「飛鳥ハーフマラソン」ニュース

ASUKA HALF MARATHON NEWS



エントリー募集が定員に達しました！

3月13日（日）開催予定の飛鳥ハーフマラソン2022のエントリー募集は定員3,000名に達したため、募集期日を前に締切となりました。

大会当日は多くの方が明日香村へ来村される予定です。安全に、楽しんで、明日香村の魅力をたっぷりと感じていただける大会となるよう、準備を行っていきます。

『飛鳥マナベルラン』を開催しました！



11月20日（土）に歴史を学びながら明日香村内を走るランニングイベント『飛鳥マナベルラン』を開催しました。（※当日の様子は大会公式サイトで公開しています。）

参加者様からは「名所を解説付きで巡って面白かった」「歴史に興味が持てました」とのご感想をいただきました。飛鳥ハーフマラソンへの参加やランニングを通じて、繰り返し明日香村へ訪れていただくきっかけになればと思います。

大会オフィシャルグッズ販売、その他の大会情報は大会公式サイトをご覧ください。右記のQRコードにアクセスしていただくか、もしくは



飛鳥ハーフマラソン2022は、3月13日（日）に開催予定です。

大会当日は**交通規制**が行われます。詳細は広報あすか11月号をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症等により社会情勢が日々変化する中、大会開催時期である3月の状況について今後とも関係各所から正確な情報収集を行いつつ、安心安全な大会の開催に向けて準備を進めていきます。

【問い合わせ】 飛鳥ハーフマラソン実行委員会事務局（明日香村教育委員会内）

☎54-5622

第64回 明日香村農林産物品評会・展示会

11月19日(金)・11月20日(土)に国営飛鳥歴史公園石舞台地区において開催しました。両日とも晴天に恵まれた中、出品受付にパーテーションを設置するなど、万全の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえでの開催となりました。



▲出品受付



▲一方通行の会場



▲品評会参加賞

1日目の品評会では、村内で栽培された野菜や果物などの農林産物の出品があり、出品数は過去10年間で最高の474点でした。丹精込めて育てられた色とりどりの野菜や果物が出品され、一つひとつに生産者の想いを感じることができました。

2日目の展示会では、村民の方々をはじめ多くの方が来場され、農林産物の展示や楽しみ抽選会を楽しんでいただきました。



▲出品された農林産物は
フードパントリーへ



▲審査風景



▲抽選会の様子

フードパントリーの実施

農林産物品評会に出品いただいた丹精込めて作った選りすぐりの野菜を、多くの方に手に取っていただきたいという想いから、昨年度に引き続き、社会福祉法人明日香村社会福祉協議会(社協)の協力を得て「フードパントリー(食料品の配布)」に取り組みました。

本年度は村民の皆様に対象を広げ、農林産物品評会に出品された野菜・果物と「フードドライブ(食料品の寄付)」で集まった食料品のセットを、申請のあった78世帯に配布しました。

フードドライブでは、村民の皆様、農家や商工業者等の皆様から食料品の寄付をいただきました。多数のご支援・ご協力ありがとうございました。

今後も、生産過大になった際に廃棄処分するのではなく、喜んで消費していただける方のもとへ食料が届く流れが出来ることを目指しています。



入賞者一覧



特賞

(敬称略)

賞名	品名	大字	氏名
奈良県知事賞	ミカン	上平田	松原 實
奈良県議会議長賞	長大根	栗原	尾上 弘記
明日香村長賞	里芋	真弓	森本義多加
明日香村議会議長賞	栗	島庄	西岡 忠幸
明日香村農業委員会会長賞	シクラメン	栗原	平井 一広
奈良県中部農林振興事務所長賞	イチゴ	上平田	竹上 一清
奈良県農業協同組合代表理事理事長賞	米	入谷	水本 勇一
奈良県農業会議会長賞	富有柿	上居	内田 善八
中部地域農業推進協議会長賞	カブ	栗原	平井 明美
奈良県林業改良普及協会会長賞	乾燥しいたけ	尾曾	浦野 正昭
奈良県農業共済組合組合長理事賞	わさび菜	真弓	(株)長谷工コミュニティ (長谷工明日香コミュニティファーム)
一般財団法人 明日香村地域振興公社代表理事賞	新生姜	真弓	吉井 宗男
明日香村農工商祭実行委員会会長賞	ユズ	上平田	藤原 栄一

1等賞

品名	大字	氏名
白菜	尾曾	浦野 正昭
レモン	檜前	小野 悦子
新生姜	真弓	森本義多加
サツマイモ	地ノ窪	窪田 勝
里芋	小山	前田 憲一

2等賞

品名	大字	氏名
はるみ	上平田	石田 裕彦
サニーレタス	御園	東 高子
西洋人参	川原	島田 秀光
ジャガイモ	尾曾	浦野 幸子
キュウリ	上平田	竹上美津代

3等賞

品名	大字	氏名
ワケギ	尾曾	浦野 憲和
南瓜	下平田	西井 宏和
キウイ	細川	森本 正次
ロメイン レタス	真弓	(株)長谷工コミュニティ (長谷工明日香コミュニティファーム)
小カブ	奥山	荻野 公一
紅ミカン	上平田	松原 善男
キャベツ	奥山	荻野 清次
南瓜	豊浦	吉田 定康
弓削瓢柑	上平田	松原 秀典
チンゲン菜	栗原	谷 嘉秀